

シニアレジデントを希望するみなさまへ

平成 16 年度から開始された新しい研修医制度のもと、全国の研修医アンケートでも 45% 以上の方が、後期研修及び認定医・専門医の取得を希望しておられます。医療の進歩とともに医療の専門分化はますます進み、認定医・専門医の要望はますます増えていくでしょう。しかし、時として専門医は、専門疾患の診断・治療はするが、専門以外や患者様本意の医療、すなわち全人的医療には問題があると批判されています。患者様は、同じ病名でも一人ひとりが異なった背景、異なった病態です。当センターでは、各診療科の教育指定病院として専門医が患者様本位の医療を指導し、医師の育成を行います。

当院は決して大病院ではありませんが、救命センターを有し、より高度のプライマリーケアや救急医療に参画できます。また、各病棟を脳卒中センター、周産期母子センター、呼吸器センター、消化器センター及び循環器センターと位置づけ、機能的な病棟運営を行うとともに、三重県基幹災害拠点病院、地域医療支援病院、エイズ治療拠点病院等各種感染治療等の指定も受けています。

内科系・外科系シニアレジデントは、それぞれ所属診療科以外の研修も可能です。さらに、当センターでは海外研修制度もあり、平成 16 年は整形外科医が、平成 17 年度は小児科医が、平成 18 年は循環器医が、それぞれ米国で短期留学や派遣研修を行いました。また国内留学制度もあります。

同じ理念や目標を持つ初期研修を修了された医師の皆さん、全人的な医療を行う認定医・専門医を目指して一緒に勉強しませんか。

皆様のご応募を心よりお待ちしております。

三重県立総合医療センター 院長 新保 秀人